

大項目	理科
小項目	磁石②
タイトル (教材名)	磁石であそぼう
目的 身につけてほしい力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・磁石にはN極とS極があり、同極はしりぞけ合い、異極はひきつけ合うことを知る。</li> <li>・磁石と鉄の間に紙などがあっても、磁力が働いていることを知る。</li> </ul>
教材の概要  材料 作り方 工夫点など  画像	<p>&lt;準備物&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○磁石（100均のU字磁石・棒磁石、マグネットなど）</li> <li>○トレイにあそび道具をと磁石をそれぞれ入れておく</li> </ul> <p>① スケート、こま回し</p> <p>② 雪だるまスキー、桃太郎と鬼、警察と泥棒</p> <p>③ お花を咲かせよう マグネットチップ</p> <p>④ 砂鉄</p> <p>⑤ 市販の磁石おもちゃ マグネットブロック など</p>      
教材の使用方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・少人数の場合、一人一つトレイに用意し、1分間実験し、終了したら、おとなりへ「どうぞ」とトレイを渡して実験していく。</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・砂鉄は市販のものをプラ容器に入れ、磁石を基本、容器外側から付けるようにした。（磁石に砂鉄が付くと、さっと取れなくなるため。気にしない場合は、直接つけてもよい。または、磁石にサランラップなどをまいたり、ビニール袋に入れておいてもよい。）</li> <li>・遊ぶ前に動画で遊び方を見せることで、どうやって遊ぶかイメージして遊べた。</li> <li>・この授業の後、砂場などに砂鉄を集めに行く児童生徒がいた。</li> </ul>